



一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター

第1回フューチャーセッションのご案内

「スペースポートと未来の街づくり」

一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター（OSFC）では、第一回フューチャーセッションを下記のとおり開催します。一般社団法人スペースポートジャパンから、スペースポートシティ構想、大分県庁からスペースポート整備の取組みをご説明いただき、スペースポートシティと大分の未来の街づくりについて考えます。

OSFC では、これからも様々な話題提供を行い、様々なサービスの芽を創り、計画を具体化し、政府の実証プログラムなどへの公募提案やビジネス化を支援していくこととしています。

～フューチャーセッションとは～

大人も子供も多様な参加者が未来を創造するためのアイデアを生み出し、アクションにつなげることを目指し互いに刺激を受ける場、対話会

■ 日 程:令和3年4月19日(月)13:00～16:00

■ 場 所:OSFC スペースベース Q(SBQ)

大分市府内町 1-4-11 つのビル 3階

ワークショップスペースとセッションスペース

■ 定 員:20～30名程度

■ 対 象:子供から大人まで、社団正会員、賛助会員及び SBQ 会員

■ **事前登録**:参加者のお名前、年齢、連絡先を info@osfc.or.jp 宛に

メールください。

(新型コロナウイルス感染症対策のため事前登録をお願いいたします)

■ テーマ:「スペースポートと未来の街づくり」

■ 内 容:

スペースポートとその周辺域は、人とモノの移動が集約する場になるのはもちろんのこと、物流、観光、科学技術、文化などの拠点として、さまざまな広がり可能性があります。

一般社団法人スペースポートジャパン(SPJ)では、その可能性を「スペースポートシティ構想図」としてまとめました。スペースポートシティは、新しい産業をゼロベースで創り上げることとなります。現在どのような構想を考えているかをSPJ青木理事に説明頂きます。

また、大分県先端技術挑戦課 佐藤課長に、大分県のスペースポート整備の現状を伺い、参加者の皆さんの想像力と、さまざまな産業の連携など、おおいたスペースポートシティの未来を考える機会とします。

おおいたスペースポートシティとして、どんな形にしていくか、どんなサービスが考えられるか、そのアイデアを出し、具体的なテーマを創り出したいと考えます。そして、そのテーマの具体化に向けた検討チーム組成につなげたいと考えています。



●話題提供【1】

一般社団法人スペースポートジャパン(SPJ) 理事 青木英剛氏

<https://www.spaceport-japan.org/>

<プロフィール>

「宇宙エバンジェリスト」として、宇宙ビジネスおよび宇宙技術の両方に精通したバックグラウンドを活かし、宇宙ビジネスの啓発、民間主導の宇宙産業創出に取り組む。米国にて工学修士号とパイロット免許を取得後、三菱電機にて日本初の宇宙船「こうのとり」を開発し、多くの賞を受賞。宇宙ビジネスのコンサルティング等に従事した後、現在はベンチャーキャピタリストとして世界中の宇宙スタートアップを支援。内閣府や JAXA を始めとした政府委員会の委員等を多数歴任。一般社団法人 SPACETIDE 共同創業者兼理事。

●話題提供【2】

大分県 商工観光労働部 先端技術挑戦課 課長 佐藤元彦氏

<プロフィール>

元先端技術挑戦室長。令和3年4月1日付にて、先端技術挑戦室が先端技術挑戦課に格上げ。先端技術挑戦課では、今後の経済・産業を牽引する柱の一つである宇宙開発を後押しする。宇宙港の実現や県内企業の宇宙関連産業への挑戦に向けた機運醸成に係る業務や国際宇宙シンポジウム ISTS（第33回 宇宙技術および科学の国際シンポジウム）の開催に向けた対外的な調整、ISTS プレイメントや衛星観測データ利用などに係る施策を担当する。



(お問い合わせ)

スペースベース Q 事務局 TEL: 097-589-8622 E-MAIL: info@spacebaseq.jp